

## 金沢21世紀美術館 9月のプログラム

9  
2012

2012年9月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。  
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂ければ幸いです。  
各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

### 9月15日よりオープンする展覧会と関連イベント

ソリエリュミエール、  
そして叡智  
Son et Lumière,  
et sagesse profonde

2012年9月15日(土)  
/  
2013年3月17日(日)

#### 展覧会

#### 「ソリエリュミエール、そして叡智」

2012年9月15日(土)～  
2013年3月17日(日)

近代市民社会は経済発展及び科学技術により豊かさと自由を獲得してきたかにみえる。情報化社会において迅速さ快適さ手軽さが幸福であり、有益な価値であると見なされてきた。しかし同時に、その利益を追求するために人間生活はますます管理されることになった。つまり、自分が属する社会の制度と権力に支配されているということである。2011年3月の東日本大震災と福島での原子力発電所事故は、安全と幸福と自由という社会の基盤を根底から覆した。人間の自由を実現するための民主主義社会が選びとってきた経済システムや社会システムは、今や人間社会の継続を脅かすものとなってしまった。「ソリエリュミエール、そして叡智」では、そんな絶望の中にありながら、世の中の矛盾に正面から向き合い、立ち続けようとする人間の可能性を探る。ここに紹介される作家の作品は、人間社会を鋭い眼差しで捉え、その膿みをあぶり出す。あるいは絶望自体も取り込み、半ば自虐的ともいえる手法で、それでも生き抜こうとする現代人の姿を映し出そうとする。彼らの表現は、不自由で身動きのとれない人間社会の構造を暴く。絶望を未来への種として、苦痛と混沌の渦中にもがくはかなくも生命ある存在として人間の有り様を見つめる。

金沢21世紀美術館キュレーター 北出智恵子

#### プレスガイダンス

日時=2012年9月14日(金) 13:30～14:30(受付は総合案内にて13:00より)

会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

内容(予定)=館長挨拶、担当学芸員による企画主旨説明、作家紹介、ギャラリーツアー、質疑応答

※また17:00～19:00内覧会(受付16:30～)、18:00～19:00よりレセプションを行いますので、あわせてご参加ください。

#### <オープニング記念プログラム>

##### アーティスト・トーク

日時=2012年9月15日(土) 13:00～(開場12:30) 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

出演=秋山陽、木村太陽、サイトウ・マコト、田嶋悦子、Chim ↑ Pom ほか

定員=先着60名 料金=無料(ただし当日の本展観覧券が必要)

##### 梅田哲也パフォーマンス

日時=2012年9月15日(土) 18:00～ 会場=金沢21世紀美術館 展示室内

定員=先着60名 料金=無料(ただし当日の本展観覧券が必要)

#### 「サンセット～サンライズ・アーク」光庭プロジェクト 特別講演会

講師:パトリック・ブラン、日比野克彦

モデレーター:北出智恵子(金沢21世紀美術館/本展キュレーター)

日時:9月30日(日)14:00～17:00 場所:金沢21世紀美術館レクチャーホール

料金:無料(ただし、当日の本展観覧券が必要) 定員:先着60名

## 開催中の展覧会と関連プログラム



## コレクション展 「ソリエリュミエール-物質・移動・時間」

開催中～  
11月4日(日)

フランス語で「ソ(son)」は音、「リュミエール(lumière)」は光を意味し、「ソリエリュミエール」は、照明と音響効果を用いて史跡や有名建築を語る豪華なスペクタクルショーのことを指します。過剰な情報が氾濫し、莫大なエネルギーが消費される現在、私たちは機械計測的に刻まれる時間に束縛されて日々の生活を送っています。支配的制度化としての時間から解放された時、私たちの知覚は変容し、見慣れた現象が新たなかたちをとって姿を現します。光の流れ、音の移動、月の満ち欠け、鉱物に流れる時間一有機的な時空間の中では、流れる時の方向は多様で、個々の経験は計り知れない多義性を帯びた旅となります。本展覧会では、現代の美術家をそんな旅人と捉え、特に物質、移動、時間をキーワードに世界を見つめ直します。岸本清子+サイトウ・マコト+アンディ・ウォーホル、ヤン・ファーブル+ゲルハルト・リヒター+田嶋悦子、秋山陽+ゲルハルト・リヒター、ペーター・フィッシュリとダヴィッド・ヴァイス+草間彌生、粟津潔+マグナス・ヴァリン、さらにカールステン・ニコライ+SANAA空間というように、作家と作家、作品と作品とのいまだかつてない出会いと共鳴の時空が生み出されます。



「サンセット～サンライズ・アーク」  
光庭プロジェクト  
展示風景

## コレクション展「ソリエリュミエール-物質・移動・時間」 「ソリエリュミエール、そして叡智」 「サンセット～サンライズ・アーク」 光庭プロジェクト

公開中～  
2013年3月17日(日)

コレクション展「ソリエリュミエール-物質・移動・時間」と共通するテーマの企画展「ソリエリュミエール、そして叡智」(9月15日より開催)をつなぎ、両展を象徴するプロジェクト。植物学者パトリック・ブランによる恒久展示作品《緑の橋》のある光庭空間全体が植物の空間となるプロジェクトです。ブランが研究対象のひとつとしている植物・朝顔が光庭の通路と壁を覆います。ブランが朝顔の種を選択、レイアウト、さらに2007年に当館にて実施された日比野克彦「明後日朝顔プロジェクト21」から生まれた《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》も加わるにより、「共生」をキーワードに多層の時空が込められた朝顔による新たな風景がここに生まれます。朝顔の生長そして結実としての種は、時間・地域・記憶の込められた生命活動そのものとして、不特定多数の人々へと語られ、つながっていきます。

出品作家及び出品作品＝パトリック・ブラン「サンセット～サンライズ・アーク」プラン

日比野克彦《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》

会場＝金沢21世紀美術館 光庭3ほか

※9月3日以降は展覧会ゾーンからのみ鑑賞可能です。



## Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之

開催中～  
2013年3月17日(日)

Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之

ハワイパシフィック・レクチャー「なぜ人は物にこだわるの? - ハワイと日本美術の場合」

日時=2012年9月9日(日) 14:00～15:30

場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

講師=亀田和子(日本美術史家、ハワイパシフィック大学講師)、Kazuko Kameda - Madar

定員=先着80名

Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之

「サタデー・ウクレレ・ワークショップ」プロジェクト 「キッズ・ウクレレ No. 2」

日時=2012年9月15日(土) 10:30～12:00

会場=金沢21世紀美術館 展示室13 講師=Gen、ナガイアキラ、井上浩、他

対象=小学生(ウクレレ経験は問いません) 定員=30名 参加費=無料

申込方法=お電話(学芸課:076-220-2801)にてお申し込みください。

※定員になり次第締め切ります。

「ウクレレフリーステージ! ー誰でもウクレリアンー」プロジェクト

初心者でも誰でもウクレレを楽しめるプロジェクトです。シンプルなコードを楽しみながら、ウクレレに親しむことができます。休場日を除く開催期間中14:00より15:00まで開催しています。

プロジェクトの様子はYouTubeでご覧いただけます。

<http://www.youtube.com/user/alohaamigo2012>

※詳しくは当館ウェブをご覧ください。



## matohu 日本の眼 日常にひそむ美を見つける

開催中～  
11月25日(日)  
デザインギャラリー

服飾ブランドmatohu まとふ(まとうと読む)は、2005年のデビュー以来、「日本の美意識が通底する新しい服の創造」をコンセプトにした独自のスタンスで、東京コレクションにおいて異彩を放ってきました。そして2010年から「日本の眼」をテーマに、日本の美意識をひとつずつ取り上げ、毎シーズン服で表現する挑戦を続けています。金沢21世紀美術館デザインギャラリーでは、「かさね」「無地の美」「映り」「やつし」などをキーワードに、日本の美意識の再発見とその表現を、matohuの最も代表的なアイテム「長着(ながぎ)」ーコレクションテーマにそって同じデザインで作られ続けている服ーを通して展示します。

## 9月のキッズスタジオプログラム



## ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。  
いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

## プレイルーム

日時=9月1日(土)、2日(日)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、17日(月)、22日(土)、23日(日)

13:00~16:00(自由入場)

場所=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ

対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下は遊びかたの例です。内容は日によって変わります。)

## かたちであそぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。

## ワークショップ「素材と遊ぶ」シリーズ

## 「粘土を作ろう」

乾いた粘土に水をまぜて、自分の粘土を作ろう。

こねこね、どろどろ、にゆるにゆる? 土のいろいろな手ざわりを感じよう。

日時=9月8日(土) 13:00~16:00(自由入場)

講師=戸出雅彦(陶芸作家)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴) 料金=無料

親子向け情報・休憩スペース  
「まるびい・すくすくステーション」

小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意します。ひと休みするスポットとしても活用できます。

開催日=9月4日以降の毎週火木(11月29日まで) ※9月18日(火)は休場

10:00~12:30(自由入場・無料)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料

対象=未就学児とその保護者



## アトライブラリー・プログラム

## 絵本を読もう

・キッズスタジオプログラムとともに

日時=9月8日(土)13:30~(約30分)

集合=キッズスタジオ

・「Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之」とともに

日時=9月29日(土)11:30~(約30分)

集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

対象=子どもから大人まで 料金=無料

## 9月のステージ・イベントプログラム

サイレンス 01

Silence

アルディッティ  
弦楽四重奏団 + 藪俊彦サイレンス～大拙からケージ、  
そして22世紀へ

01アルディッティ弦楽四重奏団 + 藪俊彦

2012年9月15日(土)  
シアター21

現代音楽の最前線を走り続けるアルディッティ弦楽四重奏団が、再びシアター21に登場。  
音楽の未来を切り開いた日米欧の3人の作曲家を取り上げます。

日時=2012年9月15日(土)15:00開演(14:30開場)

会場=金沢21世紀美術館シアター21

料金&lt;全席自由&gt;=一般料金 前売 3,700円 当日 4,200円

友の会会員 前売 3,300円 当日 3,800円(ミュージアムショップのみ取扱い)

友の会会員特典=優先入場あり/開場10分前集合/入場時会員証提示

チケット取扱=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット(Lコード: 53235) TEL 0570-000-777

託児サービス=3歳以下の入場はご遠慮願います。託児サービスをご利用下さい。

※有料・要申込(076-220-2815)

ヤスミン・ゴデール  
「LOVE FIRE」2012年9月29日(土)、  
30日(日)  
シアター21

世界のダンス界が注目する振付家ヤスミン・ゴデールの日本初演作品。ヤスミン・ゴデール自身が日本で  
6年ぶりに踊る作品としても必見の公演です。

日時=2012年9月29日(土)18:00開演(17:45開場)

30日(日)15:00開演(14:45開場)

会場=金沢21世紀美術館シアター21

料金&lt;全席自由&gt;=一般前売 3,000円 当日 3,500円

♥カップル前売 5,000円 当日 6,000円(各日限定15枚)

友の会会員特典=一般チケットは美術館での購入に限り1割引。(会員証提示)

優先入場あり/開場10分前集合/入場時会員証提示

チケット取扱=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット(Lコード: 59829) TEL 0570-000-777

託児サービス=3歳以下の入場はご遠慮願います。託児サービスをご利用下さい。

※有料・要申込(076-220-2815)

## ヤスミン・ゴデール ダンスワークショップ

ヤスミン・ゴデールによるワークショップです。自身の身体を自覚するための集中ウォームアップからスタート。足の裏  
と地面が一体となり、ゴデールがクリエイションの過程で取り入れている即興などの手法へと発展します。

日時=9月26日(水)19:00~21:00

会場=金沢21世紀美術館 シアター21

定員=15名(先着順・要申込)

料金=2,000円 ※チケットを購入の方は1,500円

対象=年齢不問。身体表現(ダンス・演劇など)の経験者もしくは興味のある方。

申込方法=

・Webお申し込みフォーム(備考欄に性別、年齢、活動経験をご記入ください。)

・電話=076-220-2811(交流課)受付時間=火~金 10時~18時

(氏名、性別、年齢、電話番号、メールアドレス、活動経験をお伺いします。)

プレスリリース 8月31日配信号

## 恒久展示作品の一時閉場について

下記の恒久展示作品は、展示替えおよび展覧会「ソンエリュミエール、そして叡智」の開催に伴い、下記の期間中一時閉場いたします。何卒ご了承ください。

期間＝2012年9月1日(土)～9月14日(金)

- ・レアンドロ・エルリッヒ《スイミング・プール》の地下部 ※同作品の地下部は、11月5日(月)～11月22日(木)の期間も閉場します。
- ・アニッシュ・カプーア《L' Origine du monde》
- ・ピロロッティ・リスト《あなたは自分を再生する》(男性トイレ)

期間＝2012年9月3日(月)～2013年3月29日(金)(予定)

- ・マイケル・リン《市民ギャラリー 2004.10.09 -2005.03.21》

## 恒久展示作品の鑑賞可能エリアの変更について

下記の恒久展示作品は、展示替えおよび展覧会「ソンエリュミエール、そして叡智」の開催に伴い、下記の期間は、交流ゾーン(マイケル・リン作品前)からはご覧いただけません。ご了承ください。

期間＝2012年9月3日(月)～2013年3月29日(金)(予定)

- ・パトリック・ブラン《緑の橋》
- ・ヤン・ファールブル《雲を測る男》

## 美術奨励の日 9月8日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

## 9月の休館日

3日(月) / 10日(月) / 18日(火) / 24日(月)

本資料に関するお問い合わせ

## 金沢21世紀美術館

広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: [press@kanazawa21.jp](mailto:press@kanazawa21.jp)

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。